

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の効果・検証について

No	事業名	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	交付金 充当額 （円）	実績	効果 （検証）	所管
新型コロナウイルス感染症対策							
1	「新型コロナウイルス感染症緊急対策資金」融資に係る利子補助	①新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少などにより業績が悪化した中小企業等への支援により、区内事業者の発展を図る。 ②融資の利子補助 ③区内事業者、個人事業者	360,332,199	308,331,000	年3回（7月、11月、3月）交付 利子補助延件数：9,005件	新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい経営状況に置かれている区内中小企業者の資金繰りを支援することができた。	経営支援課
2	キャッシュレス決済促進・ポイント還元事業（第3弾）	①新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少などにより業績が悪化した中小企業等を支援するため、キャッシュレス決済を導入している区内商店におけるポイント還元事業を実施し、区内の消費喚起及びキャッシュレス決済の普及促進を図る。 ②墨田区商店街連合会が実施するキャッシュレス決済促進・ポイント還元事業に対する補助 ③区内商店（大型店及びそのテナント、コンビニ、チェーン店等除く）	393,572,829	393,000,000	実施期間：令和4年8月1日～令和4年9月30日 還元率：決済金額の20% 参加店舗数：3,342店舗	区内の消費喚起（当該事業を活用した総売上額＋ポイント還元額：2,304,055,119円）及びキャッシュレス決済の促進を図ることができた。	産業振興課
原油価格・物価高騰対策							
①消費者支援							
3	低所得の子育て世帯等に対する子育て世帯生活支援追加事業	①コロナ禍において物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対する支援 ②児童一人につき米10キログラム支給 ③低所得の子育て世帯	46,330,275	32,349,000	対象児童数4,674人に対し、4,302人分を支給（支給率92%）	アンケートの結果、本事業の満足度について、「とても満足している」「満足している」との回答が97.7%あった。「夏休み中のお米の支給は助かった」等の回答が多かった。	子育て支援課
4	学校給食用経費の補助	①コロナ禍において物価高騰等に直面し、給食費に係る保護者の費用負担増を抑制するため、給食用食材費の一部を公費負担する。 ②給食用食材の購入 ③区立小・中学校児童・生徒及び保護者	21,000,000	21,000,000	学校給食用牛乳を購入 6月補正分、11月補正分計で 448,037本	6月以降の給食について児童生徒1人1食あたり8円分程度を公費負担したことで、各学校での給食用食材の購入に当たり、その他の食材への費用分配が可能となった。	学務課

No	事業名	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	実績	効果 (検証)	所管
5	学校給食用経費の補助（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金分）	①コロナ禍において物価高騰等に直面し、給食費に係る保護者の費用負担増を抑制するため、給食用食材費の一部を公費負担する。 ②給食用食材の購入 ③区立小・中学校児童・生徒及び保護者	4,998,853	4,998,000	学校給食用牛乳を購入 6月補正分、11月補正分計で 448,037本	12月以降の給食について児童生徒1人1食あたり12円分程度を公費負担したことで、各学校での給食食材の購入に当たり、その他の食材への費用分配が可能となった。	学務課
6	わくわくメニュー給食補助事業	①コロナ禍において物価高騰等に直面し、給食材料等の物価高騰による影響を受けた子育て世帯に対し、メニューや食材を工夫した学校給食の提供に際する補助を行う ②黙食等制限を受ける児童・生徒にメニューや食材を工夫した学校給食を提供するための補助 ③区立小・中学校児童・生徒及び保護者	26,892,372	26,892,000	区立小中学校全36校（夜間中学含む）で実施	学校給食では高価で使用しない食材を使ったメニューや、人気のあるメニューの食材をより高品質なものに置き換えるなどし、コロナ禍における給食時間の充実が図られた。	学務課
7	準要保護世帯に対する入学準備学用品費の補助	①コロナ禍において物価高騰等に直面し、入学準備に係る保護者の費用負担増軽減を図る。 ②入学準備に係る学用品購入費の補助 ③就学援助世帯	1,226,522	1,226,000	小学校認定者242名 中学校認定者310名（内20名は新規認定者） 中学校既認定者295名のうち290名から申請（申請率約98%）	新規・既認定者ともに多くの申請を受けられることができ、入学準備に係る保護者の費用負担軽減に寄与することができた。	学務課
②事業者支援							
8	「原油価格・物価高騰等緊急対策資金」融資に係る利子補助	①コロナ禍において物価高騰等に直面し、経営状況が悪化している中小企業等への支援 ②「原油価格・物価高騰等緊急対策資金」融資の利子補助、融資受付に係る労働者派遣 ③区内事業者、個人事業者	13,056,198	12,800,000	年3回（7月、11月、3月）交付 利子補助延件数：790件 受付窓口開設 期間：令和4年7月1日～令和4年9月30日	コロナ禍における物価高騰等の影響により厳しい経営状況に置かれている区内中小企業者の資金繰りを支援することができた。	経営支援課
9	緊急一時経営相談事業	①コロナ禍において物価高騰等に直面し、経営状況が悪化している中小企業等への支援 ②緊急一時経営相談窓口開設に係る業務委託 ③区内事業者、個人事業者	5,200,000	5,200,000	すみだビジネスサポートセンター相談窓口の拡充 ・期間：令和4年7月1日～令和4年12月28日 【相談件数】 ・水曜日（夜間）：28件 ・第2第4日曜日：32件	夜間・休日に窓口を開設することで、通常の開設時間では来所が難しい事業者が相談・利用するきっかけとなり、より多くの区内事業者を支援することができた。	経営支援課

No	事業名	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	交付金 充当額 （円）	実績	効果 （検証）	所管
10	生産性向上のための機器導入補助事業	①コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受けた事業者への支援 ②LED照明機器導入費用の補助 相談・受付窓口の開設 ③区内の中小企業者	101,925,000	78,000,000	補助金交付件数 187件 補助金相談・受付窓口開設 期間：令和4年12月12日～令和5年3月31日	コロナ禍における物価高騰等の影響により厳しい経営状況に置かれている区内中小企業者が、LED照明器具に変えることで光熱費を抑えることが可能となり、事業経費の削減に繋げることができた。	経営支援課
11	キャッシュレス決済促進・ポイント還元事業（第4弾）	①コロナ禍において物価高騰等に直面し、経営状況が悪化している中小企業等を支援するため、キャッシュレス決済を導入している区内商店におけるポイント還元事業を実施し、区内の消費喚起及びキャッシュレス決済の普及促進を図る。 ②墨田区商店街連合会が実施するキャッシュレス決済促進・ポイント還元事業に対する補助 ③区内商店（大型店、コンビニ、チェーン店等除く）	742,244,051	458,767,000	実施期間：令和5年1月10日～令和5年2月5日 還元率：決済金額の30% 参加店舗数：3,609店舗	区内の消費喚起（当該事業を活用した総売上額＋ポイント還元額：3,313,730,675円）及びキャッシュレス決済の促進を図ることができた。	産業振興課
12	介護・障害福祉サービス等事業者支援金給付事業	①コロナ禍においてエネルギー価格高騰の影響を受けた事業者への支援 ②光熱水費高騰分の一部補助 ③令和4年10月1日に存する区内の介護・障害福祉サービス等事業者	39,668,464	35,500,000	介護サービス 支給件数：144事業所 支給額：28,300,000円 障害福祉サービス 支給件数：170事業所 支給額：11,368,464円	感染症対策及び介護サービス・障害者福祉サービスの継続に一定の効果があった。	障害者福祉課 介護保険課
13	子どもの未来応援事業	①物価高騰等の影響により困窮している世帯及びひとり親世帯等（以下「生活困窮世帯等」という。）に対して、食の提供とともに適切な支援機関へつなぐ取組を実施している区内の子ども食堂及び地域食堂並びにフードパントリー（以下「食支援団体」という。）に、利用環境整備に係る経費の一部を補助することにより、生活困窮世帯等の食支援団体利用の促進を図る ②利用環境整備に係る経費の補助（食料費及び人件費を除く） ③食支援団体	1,000,000	1,000,000	補助金交付団体数 10団体（1団体につき10万円補助）	補助金交付により利用を促進し、実施状況や利用者等に関する情報について、補助金を交付した10団体すべてと共有することができた。	厚生課
14	公衆浴場物価高騰対策緊急支援金給付事業	①コロナ禍において物価高騰の影響を受けた事業者への支援 ②物価高騰に係る経費の補助 ③区内の公衆浴場事業者	8,000,000	8,000,000	16公衆浴場×50万円	物価高騰の影響を一定程度軽減する効果があった。	保健計画課

No	事業名	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	実績	効果 (検証)	所管
15	医療機関等物価高騰対策支援金給付事業	①コロナ禍において物価高騰等の影響を受けた医療機関等への支援 ②物価高騰に係る経費の補助 ③区内の医療機関等	47,700,000	47,700,000	9団体に加入する477医療機関等×10万円	物価高騰の影響を一定程度軽減する効果があった。	保健計画課
16	認可保育所等の給食実施等に対する支援	①コロナ禍において物価高騰等に直面し、給食材料等の物価高騰による影響を受けた事業者への支援 ②給食における食材の質・量の確保等を図るための補助 ③私立保育所運営事業者等	40,841,578	5,000,000	児童1人当たりの食材費を1.5円、光熱水費を1,150円上乗せした。	保護者の負担が増えることなく安定的な運営を達成することができた。	子ども施設課
17	認可保育所等の給食実施等に対する支援（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金分）	①コロナ禍において物価高騰等による給食材料等の物価高騰に際して、認可保育所等利用者への価格転嫁を防ぐことで、物価高騰の影響を受ける子育て世帯の支援とする ②給食における食材の質・量の確保等を図るための補助 ③物価高騰の影響を受ける子育て世帯等	8,943,503	3,945,000	児童1人当たりの食材費を7.5円上乗せした。	保護者の負担が増えることなく安定的な運営を達成することができた。	子ども施設課
18	学童クラブ事業費の補助	①コロナ禍における物価高騰等によるおやつ代の物価高騰に際して、学童クラブ利用者への価格転嫁を防ぐための生活者支援 ②学童クラブのおやつ代 ③公立学童クラブ	1,181,000	1,000,000	児童1人当たりのおやつ代を3円上乗せした。	事業者が物価高騰の煽りを受けて、様々なところを切り詰めていく中で、おやつに関しては質の低下や品数の減少、サイズダウンなどを防ぐことが出来、おやつ の質や量を維持できたことで、子ども達の満足感を維持できた。	子育て政策課
19	学童クラブ事業費の補助（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金分）	①コロナ禍における物価高騰等によるおやつ代の物価高騰に際して、学童クラブ利用者への価格転嫁を防ぐことで、物価高騰の影響を受ける子育て世帯の支援とする ②学童クラブのおやつ代 ③物価高騰の影響を受ける子育て世帯等	469,000	469,000	児童1人当たりのおやつ代を2円上乗せした。	下半期においても物価高騰は止まらず、上半期同様に事業者が物価高騰の煽りを受けて、様々なところを切り詰めていく中で、おやつに関しては質の低下や品数の減少、サイズダウンなどを防ぐことが出来、おやつ の質や量を維持できたことで、子ども達の満足感を維持できた。	子育て政策課

No	事業名	事業の概要 ①目的 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	総事業費 （円）	交付金 充当額 （円）	実績	効果 （検証）	所管
20	私立学童クラブに対する助成	①コロナ禍において物価高騰等に直面し、おやつ代の物価高騰による影響を受けた事業者への支援 ②学童クラブのおやつ代補助 ③私立学童クラブ運営事業者等	170,461	70,000	6施設の私立学童クラブにおやつ代の補助を実施した。	事業者が物価高騰の煽りを受けて、様々なところを切り詰めていく中で、おやつに関しては質の低下や品数の減少、サイズダウンなどを防ぐことが出来、おやつ の質や量を維持できたことで、子ども達の満足感を維持できた。	子育て政策課
21	私立学童クラブに対する助成（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金分）	①コロナ禍における物価高騰等によるおやつ代の物価高騰に際して、学童クラブ利用者への価格転嫁を防ぐことで、物価高騰の影響を受ける子育て世帯の支援とする ②学童クラブのおやつ代及び光熱費補助 ③物価高騰の影響を受ける子育て世帯等	991,412	280,000	5施設の私立学童クラブにおやつ代及び光熱費の補助を実施した。	下半期においても物価高騰は止まらず、上半期同様に事業者が物価高騰の煽りを受けて、様々なところを切り詰めていく中で、おやつに関しては質の低下や品数の減少、サイズダウンなどを防ぐことが出来、おやつ の質や量を維持できたことで、子ども達の満足感を維持できた。また、光熱水費の上昇が、健全な児童の育成環境にも影響を与えることから、本事業により安定した事業運営を維持できた。	子育て政策課